



安全のための計画停電に 無事に備えるために

観光案内所およびPacific Gas and Electric Company (PG&E) のリソース

PG&Eでは、地域社会の安全を確保するために、山火事を回避する高度な安全対策を講じます。このような対策により、臨時で停電が実施されることがあり、6月から11月まではその可能性が最も高くなります。

公共の安全のための計画停電 (PUBLIC SAFETY POWER SHUTOFFS (PSPS))

最後の手段として、リスクが最も高まる時期の山火事を防ぐために電力供給が事前に停止されることがあります。リスクが高まるのは、強風、低い湿度、乾燥した草木の組み合わせによるものです。

ご滞在中の宿泊施設には事前に通知されることになっており、最新情報は当社のウェブサイトやソーシャルメディアでご確認いただけます。詳細は、pge.com/pspsをご覧ください。

停電への備え

> 停電前

- 懐中電灯や携帯充電器など、宿泊客向けに施設で準備している緊急計画とリソースの詳細については、ご滞在中の施設にお問い合わせください。
- デバイスを常に充電しておき、緊急時に必要になるかもしれない電話番号を書き留めておいてください。
- ご滞在中に、宿泊している施設に関するPSPS通知を受信できるようにpge.com/addressalertsで登録しておいてください。

> 停電時

- 食事、宿泊施設、交通などの地域のリソースについては、**211**に電話するか、**211-211**に「PSPS」とメッセージを送信するか、211.orgにアクセスしてください。24時間365日対応です。
- 必需品、Wi-Fi、充電器、ADA対応トイレについては、pge.com/crcでCommunity Resource Centerを検索してください。
- 軽食については、pge.com/pspsresourcesでご確認ください。

ENHANCED POWERLINE SAFETY SETTINGS (EPSS)

山火事のリスクが高まると、PG&EではEPSS技術を有効にすることがあります。この技術により、発火の原因になりそうな問題が起きると、電線は10分の1秒以内に自動的に電力を遮断できるようになります。

予定していなかった安全のための停電を実施している場合は、最新情報を当社のウェブサイトに公開し、ご滞在中の宿泊施設にお知らせいたします。詳細は、pge.com/epssをご覧ください。

旅行者向けのその他のリソースとサポートについては、pge.com/wildfiresafetyにアクセスしてください。



240以上の言語への翻訳については、PG&E (1-866-743-6589) までご連絡ください。